Panasonic

取扱説明書

保管用

施工説明付き



住宅用照明器具(ダウンライト)

品番 LB79901

お客様へ

このたびは、パナソニック製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。 取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。

ご使用前に「安全上のご注意」を必ずお読みください。

この取扱説明書は大切に保管してください。

施工には電気工事士の資格が必要です。必ず、販売店、工事店に依頼してください。

全上のこ

必ずお守りください

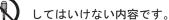
人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

■誤った使い方をしたときに生じる危害や 損害の程度を区分して、説明しています。

「死亡や重傷を負うおそれがある 内容」です。

「傷害を負うことや、財産の損害が 発生するおそれがある内容」です。 ■お守りいただく内容を、次の図記号で 説明しています。(下記は図記号の一例です。)







実行しなければならない内容です。

警告

●異常を感じた場合、速やかに電源を切る 異常状態が収まったことを確認し、販売店 または別紙お客様ご相談窓口にご相談ください。



●照射物近接限度内にドア開閉範囲や家具 などの可燃物が近づかないように注意する 守らないと、照射物の変色、

火災のおそれがあります。

照射物近接限度

(ドア・家具・布などの可燃物) 照射物

LED電球をご使用の場合:10 cm ミニクリプトン電球をご使用の場合:30 cm



●ランプは器具表示のものを使用する 間違った種類、ワット数のランプを使用すると、 火災のおそれがあります。



●器具を改造したり、部品交換をしない 火災、感電、落下によるけがのおそれが あります。



注意

●照明器具には寿命があります。 設置して 10 年経つと、外観に異常が なくても内部の劣化は進行しています。 点検・交換してください。

必ず守る

点検せずに長期間使い続けると まれに火災、感電、落下などに 至る場合があります。

- ◎1年に1回は別紙安全チェックシート に基づき自主点検してください。
- ●ランプ交換、お手入れの際は電源を切る 通電状態で行うと、感電の原因となる ことがあります。
- ●器具の取り外しは販売店、工事店に 依頼する

器具の取り外しには資格が必要です。



必ず守る

▶使用するLED電球の注意事項を必ず守る LED電球のパッケージに記載の注意事項

あるいは付属の『取扱上のご**注意**』を よくお読みのうえ、正しくお使いください。



接触禁止

●点灯中や消灯直後はランプやその周辺に さわらない

やけどの原因となることがあります。

- ◎お手入れやランプ交換は電源を切り、ランプや その周辺が冷めてから行ってください。
- ●温度の高くなるものを器具の真下に 置かない



火災の原因となることがあります。 ◎器具の真下にストーブなどを置かないでください。

●LEDを直視しない

目の痛みの原因となることがあります。



施工説明

安全上のご注意

必ずお守りください)

危険

●断熱材・防音材をかぶせた状態で使用しない

火災のおそれがあります。

住宅の断熱施工天井には、 使用できません。



住宅以外の断熱施工天井に取り付ける場合 器具は、断熱材・防音材・造営材などと下図のような 空間を設けて施工してください。

必ず守る

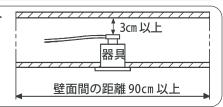
電源線は器具に触れず、 断熱材の上に設置のこと

\$10cm以上 10cm以上 器具 断熱材 断熱材 ≠ → 10cm以上 10cm以上 ► 🚽 壁面間の距離 90cm 以上

断熱施工されていない天井に取り付ける場合 器具は、防音材・造営材などと下図のような空間を 設けて施工してください。



必ず守る



警告

■天井

●次のような場所には取り付けない 火災、落下によるけが、天井材破損のおそれが あります。



- ・ 強度のない薄い天井面
- ・ ロックウールなどのやわらかい天井面
- ・ 傾斜した天井面
- ○この器具は水平天井面埋め込み専用です。
- ◎石こうボード(9 mm以上)に取り付けできます。
- ●照射物近接限度内に被照射物が近づく おそれのある場所(ドア開閉の上、家具の 上、クローゼット・押入れの中など)では 使用しない



守らないと、照射物の変色、 火災のおそれがあります。

照射物近接限度

(ドア・家具・布などの可燃物) 照射物

LED電球をご使用の場合:10 cm ミニクリプトン電球をご使用の場合:30 cm

■その他

▶器具の取り付けは、説明書に従い 確実に行う

取り付けに不備があると、火災、感電、落下 によるけがのおそれがあります。

●交流100ボルトで使用する 過電圧を加えると過熱し、火災、感電の おそれがあります。



必ず守る

●電源線はソケットの差込穴の奥まで 確実に差し込む

差し込みが不完全な場合、火災、感電の おそれがあります。

▶保護チューブを必ず電源線に差し込む 取り付けない場合、火災、感電の おそれがあります。



▶屋内配線の電源、ケーブルなどは器具に 接触させない

火災のおそれがあります。

●保護チューブを切断しない 火災、感電のおそれがあります。

注意



●浴室など湿気の多い場所や 屋外で使用しない

火災、感電の原因となることがあります。

○この器具は防湿、防雨型ではありません。



- ●温度の高くなるものの上に取り付けない 火災の原因となることがあります。
- ◎レンジなど温度の高くなるものの上に 取り付けないでください。

施工前のご注意

安全のため、電源を切ってから行ってください

- ●必ず壁スイッチを設けてください。点灯消灯させたり、お手入れの際に電源を切ることができます。
- 【LED電球をご使用の場合】
- ●壁スイッチ1個当たり8台まででご使用ください。
- ●ほたるスイッチと接続する場合は、器具1台につき、スイッチ3個まででご使用ください。 (4個以上のほたるスイッチと接続すると、スイッチを切にしても器具が消灯しないことがあります。)

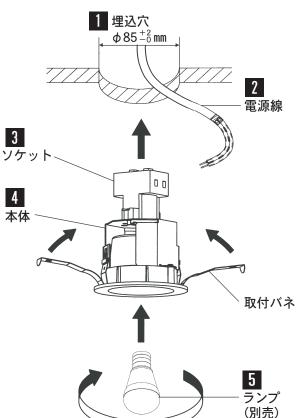
各部のなまえと取り付けかた

安全のため、電源を切ってから行ってください

●取り付けの前に下図の状態にしてください。

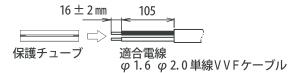
1 天井に埋込穴をあける

厚さ5~25mmの天井に取り付ける。

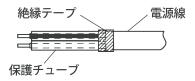


2 電源線に付属の保護チューブを差し込む

- ①電源線に保護チューブが通るよう加工する。
- ②保護チューブを必ず電源線に差し込む。

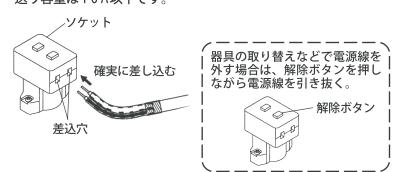


③ V V F 外被と保護チューブの突き当て部は、 絶縁テープを巻き付ける。



3 ソケットに電源線を接続する

- ・ソケットに電源線を確実に差し込む。
- ・施工しにくい場合は保護チューブを裂いてで使用ください。
- 送り容量は10A以下です。



4 本体を埋込穴に入れる

・取付バネを矢印方向へ縮め埋込穴に押し込む。

5 ソケットにランプ(別売)を取り付ける

【器具自体の留意点】

●点灯中や消灯直後、プラスチックの伸縮によるきしみ音が 照明器具から発生することがあります。

【LED電球をご使用の場合】

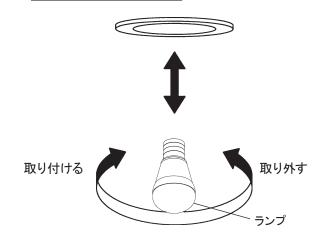
- ●器具の近くでは、ラジオやテレビなどの音響、映像機器に 雑音が入ることがあります。
- ●器具のきわめて近くでは、リモコン機器(エアコンなど)のリモコンが動作しにくくなることがあります。

ランプを交換する

電源を切って、ランプやその周辺が冷めてから行ってください

- ●パナソニック製ランプをお買い求めください。
- ●ランプの種類は器具に表示しています。 電球形蛍光灯は使用できません。

ランプの交換方法



お手入れについて

電源を切って、ランプやその周辺が冷めてから行ってください

- ●明るく安全に使用していただくため、 定期的(6ヵ月に1回程度)に清掃してください。
- ●汚れがひどい場合は、石けん水に浸した布をよく絞ってふき取り、 乾いたやわらかい布で仕上げてください。

(確認)

シンナー、ベンジンなどの 揮発性のものでふいたり、 殺虫剤をかけたりしないでください。 変色、破損の原因となります。

仕様 ランプは別売です

使用電圧	適合ランプ
AC100V	LDA4L(D)-H-E17/E/S/W
	60形ミニクリプトン電球(ホワイト・110V用・E17)

【LED電球をご使用の場合】

●LED照明器具の光源寿命は、40,000 時間です。(照明器具の寿命とは異なります。) 光源の寿命は、点灯しなくなるまでの総点灯時間または、全光束が点灯初期の70%に下がるまでの 総点灯時間のいずれか短い時間を推定したものです。

【60 形ミニクリプトン電球をご使用の場合】

●使用電圧のばらつきによりランプ寿命が短くなることがあります。 使用電圧が5%上がると寿命が半分になります。

パナソニック株式会社 ライティング機器ビジネスユニット

〒 571-8686 大阪府門真市門真 1048 © Panasonic Corporation 2012-2018 LB79901-T3A4